






# 噴火レベルについて

種別	名称	対象範囲	レベルとキーワード		説明		
					火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応
特別 警報	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル5 避難		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法を判断）。	
			レベル4 避難準備		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、要配慮者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断）。	
警報	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで	レベル3 入山規制		居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて要配慮者の避難準備等。	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等（状況に応じて規制範囲を判断）。
		火口周辺	レベル2 火口周辺規制		火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。	火口周辺への立入規制等（状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断）。
予報	噴火予報	火口内等	レベル1 活火山であることに留意		火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	通常の生活。	特になし（状況に応じて火口内への立入規制等）。

日本には、現在111の活火山があり、そのうちの50火山で火山活動を24時間体制で常時観測・監視しています。

胆振地方の有珠山・樽前山・倶多楽も常時観測火山で、噴火警戒レベルを運用しています。

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じた「警戒が必要な範囲」を踏まえて、主に火山周辺の防災機関や住民等の「とるべき行動」を5段階に区分した指標で、それぞれのレベルのキーワードが基本的な防災対応となっており、レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」です。

「とるべき行動」は気象庁ホームページなどで確認してください。

また、火山が噴火した時は火山灰が降ります。

気象庁では、降灰予報を発表して降灰の範囲や降灰の始まる時間、降灰量などをお知らせするので、火山灰の影響を受けないように、ゴーグルやマスクなどによる防護、外出を控えるなどの行動をとってください。

気象庁ホームページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/funka/index.html>



自衛隊員との



11/16  
AM11  
START

ふれあいパーティー

場 所 日高町民センター

(日高町松風町1丁目116番地)

参加料 3,000円

定 員 20歳以上の女性10名

★料理を通じて出会いのきっかけを★  
気軽にご参加ください♪



▼問い合わせ、お申し込みはこちらから (締め切り：11月3日) ▼

日高町自衛隊相互支援協力会 担当：森 (日高総合支所 地域経済課内)

Tel 01457-6-2008

Mail [mori.toshikazu@town.hidaka.hokkaido.jp](mailto:mori.toshikazu@town.hidaka.hokkaido.jp)